

都市計画道路等の状況は

昭和 54 年に都市計画決定がされた 2 路線については、駅前通り線がようやく土地区画整理事業が認可され整備が進みつつある。

しかしながら中家下島線については、42 年が経過し一部の道路は整備されたが現在も多くの予定地は一向に進んでいない現状がある。

駅前通り線周辺地区整備事業の中でも一部の土地が整備区域に組入られているが、今後の見通しが見えない現状である。

第五次開成町総合計画、後期基本計画の中では、小田急線開成駅へのアクセスの向上と魅力のある施設の集約を図るため、都市計画道路駅前通り線、都市計画道路中家下島線の整備を進めますとある。

本町を縦断する道路として、開成中央通りがあり、東側には開成駅前を通る県道 720 号が整備されている。

この道路間の幅は 500 m 程度であり、この範囲に中家下島線は計画されているがこの小さな開成町にさらにもう一本の縦貫道が本当に必要かと疑問に思われる。

半世紀近く過ぎても自分の土地に手のつけようのない地権者の方の気持ちは想像に得難いものがある。

また、開成中央通りの整備、開成南通りの整備の進捗状況についても併せて伺う。